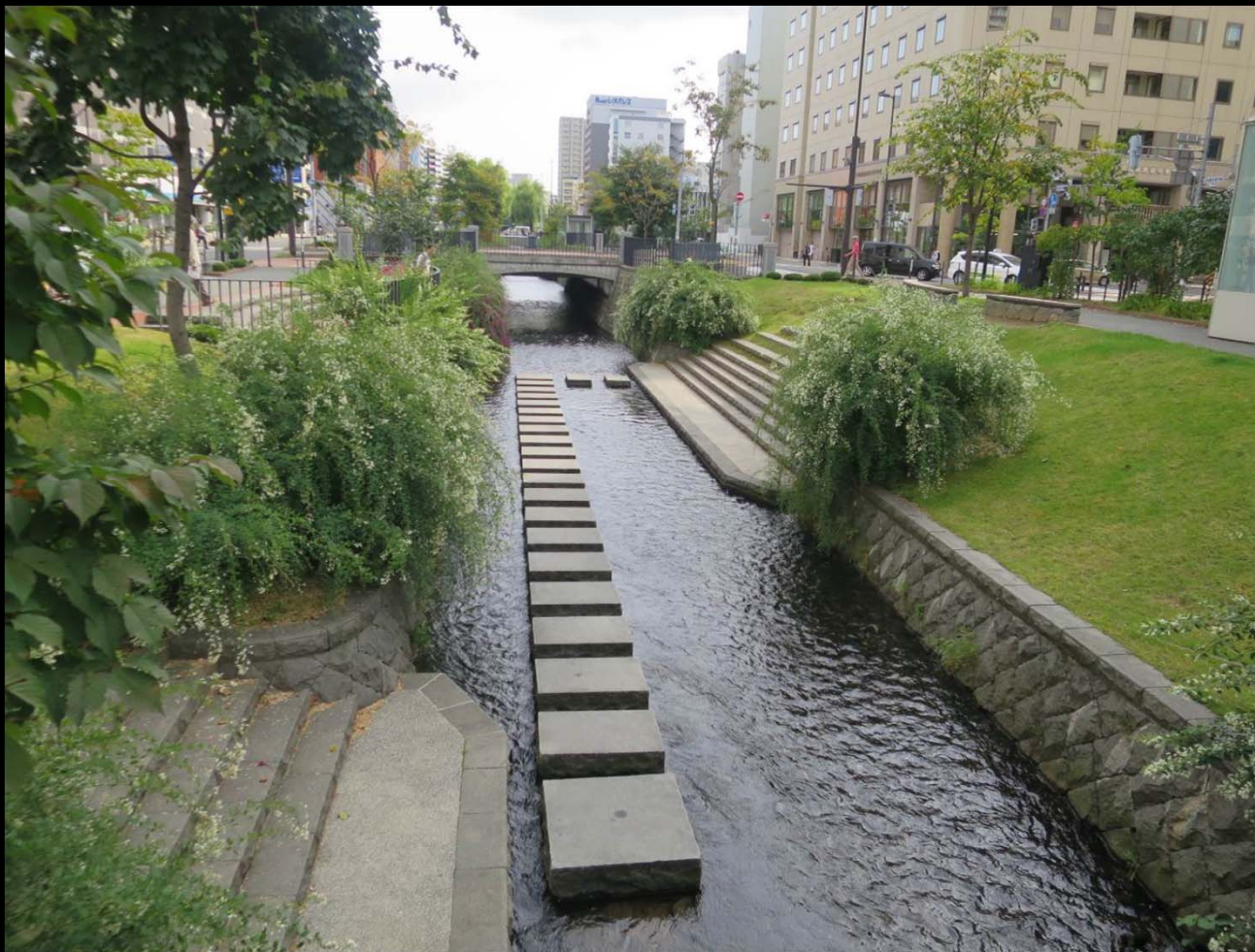


創成川公園：
両側の道路を地下化して札幌の新しい緑の回廊に



2017年10月（北海道札幌市・創成川）

◆開拓の歴史を伝える川に

創成川は札幌村開墾のために開削された用水路で、幕末の1886年に、二宮尊徳から開墾の作法を学んだ弟子の大友亀太郎によって開かれた「大友掘り」が前身です。1871年（明治4年）には、南1条に設置された木橋が「創成橋」と呼ばれ、その下を流れる川を「創成川」と名付けました。

◆市民団体から創成川のアメニティ回復の声が

2001年から「創成川交通対策勉強会」がスタート、市民1000人ワークショップを積み重ね、「創成川アンダーパス連続化事業」により通過交通はトンネルを通り、地上部が水辺公園となりました。

岡村幸二（JRRN会員）